

ほけんだより 第4号

佐世保市立鹿町中学校

～校訓 磨きあえ心 学びあえ知 鍛えあえ体～

1学期は、残り2週間ほどとなりました。生徒たちには、気を緩めず、目標を持ってしっかりと学校生活を送ってほしいと思います。また、「早寝早起き朝ごはん」を継続し、規則正しい生活習慣で、心身ともに健康で1学期の最後を迎えてほしいと思います。

第1回 学校保健委員会



7月5日(水)、鹿町中学校会議室にて、第一回学校保健委員会が行われました。学校医の内田先生をはじめ、地域・保護者の方など各関係者が集まり、子どもたちの健康のために意見を交換しました。学校・地域・家庭それぞれの視点からの貴重なご意見をいただき、非常に有意義な時間となりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

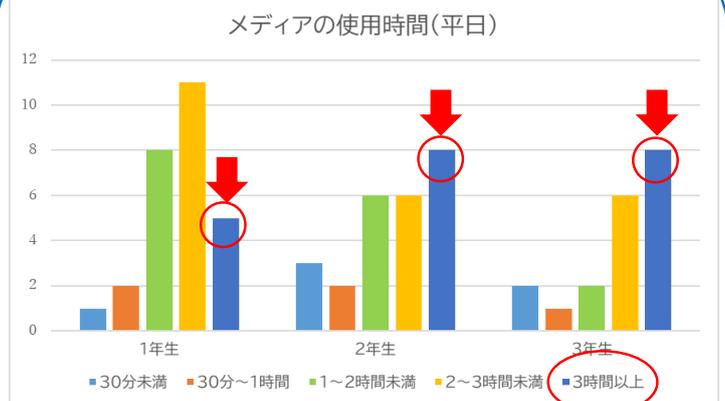


～学校より～

- ◎定期健康診断結果
- ◎スポーツ振興センター災害報告件数
- ◎保健室利用状況
- ◎感染症対策
- ◎熱中症対策
- ◎生徒のアンケート結果
- ◎体育科・生徒指導から生徒の現状

体力づくり、朝食、運動不足、バスのマナー...

★眼鏡等の度数が合っていないまま使用している生徒や、視力検査でCやDと判定が出ていても眼科受診をせず、そのままにしている生徒がいます。



○で囲んだグラフは、各学年の平日のメディア使用時間が3時間以上の生徒を示しています。

～保護者より～

自分のスマートフォンを持っている生徒が多い。子どもたちがスマートフォンなどで何をしているのか？誰と連絡をとっているのか？フィルタリングをきちんとしているのか？など、子どもたちのメディアの使用について、保護者はどのくらい認識ができているのだろうか？

子どもたちに与えている以上、保護者がきちんと管理をする必要がある。家庭でのルール作りなども大切だと思う。

～学校医 内田先生より～

守れるのは、親しかいない！！

最後に、学校医 内田先生より、「スマホの害」について、指導助言をいただきました。「守れるのは、親しかいない！！」。これは、内田先生の言葉の中で、私が特に印象に残った言葉です。学校でも、6月に全学年で情報モラル学習を行ったり、メディアコントロール週間を設けて自己コントロール力を身につける取組を行ったりと、子どもたちがメディアを正しく安全に利用できるよう努めております。しかし、最終的には、子どもたちの一番近くにいる保護者の皆様がいかにいろんなリスクから子どもを守るかが重要だと感じます。ご家庭でも子どもたちの心身の健康、そして命を守るために、ご協力をお願いいたします。

～ご紹介～

- ①日本小児科医会のホームページを検索。
- ②一般の皆様へ>子どもとスマホ・メディア
- ③青少年の保護者向け普及啓発リーフレット「保護者がおさえておきたい4つのポイント(生徒編)」について(内閣府)

是非、お読みください！！👉

中高生の子どもの持つ保護者向けに、子どもがインターネットを上手に・安全に使うスキルを習得するため、おさえておきたい4つのポイント「法令・規約などに違反する使い方をさせない！」「プライバシーを守ることは生命の安全に直結する！」「中高生のネット利用に潜んでいるリスクを正しく知り、一緒に考える！」「ペアレンタルコントロールからセルフコントロールへ！」及びいざというときの相談窓口が紹介されています。

ICT社会へ送り出す前の サポートをするために👉

保護者がおさえておきたい4つのポイント～生徒編～

- ★1. 法令・規約などに違反する使い方をさせない！
- ★2. プライバシーを守ることは生命の安全に直結する！
- ★3. 中高生のネット利用に潜んでいるリスクを正しく知り、一緒に考える！
- ★4. ペアレンタルコントロールからセルフコントロールへ！**

※ワンポイントアドバイスなど、詳しく書いてありますので、是非、小児科医会のホームページを検索され、「青少年の保護者向け普及啓発リーフレット「保護者がおさえておきたい4つのポイント(生徒編)」について(内閣府)」をご覧ください。

○日本小児科医会・・・<https://www.jpa-web.org/information/sumaho.html>

○内閣府・・・https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet_use/leaflet.html

楽しく便利に使えるスキルだけではなく **上手に・安全に使うためのスキル**を身につけることが大事です。それを習得するためのベストタイミングは **今**です！